



上高田二丁目公園
1984年(昭和59年4月)オープン

ケヤキやクスノキの大木が
大きな日陰を作ってくれます。
まだまだ暑い9月17日撮影。

ずいぶんと大昔からあるようだけ
れど、ほとんどの植栽は公園を整備
するときに移植されました。

その昔は東京外語大学の学生寮。
童謡“たきび”の作詞者巽聖歌と
親交のあった童話作家の新美南吉
(にいみなんきち)もここで過ごした
時期がありました。



クスノキの葉っぱ・・・縁が少し波打っているの
で、風に揺れるとキラキラして見えます。
模様入りのカンナの葉っぱ・・・初めて見ました。



11月初旬
「こぶし公園」(上高田二丁目)
平成25年秋、この防災倉庫に
「スタンドパイプ」が配置されま
した。
中野区では、火災危険度が高い木造
家屋密集地域を優先して配備を進め
ているとのこと。
防災倉庫の前にいつも自転車がある
のが気になります・・・。
すぐそばには消防水利のマンホール
もありますね。

スタンドパイプ・・・
道路に埋設してある水道本管に接続
して消火する器具。
体力と習熟訓練が必要なエンジン付
きの消火ポンプと違って、取扱いが
簡単、女性3人でも初期消火活動が
できます。



11月初旬 ハゼノキ

実がどっさりと重たそうです。

和ロウソクや整髪料の原料にもなるそうです。



11月18日

新井薬師前駅近くの喫茶店。

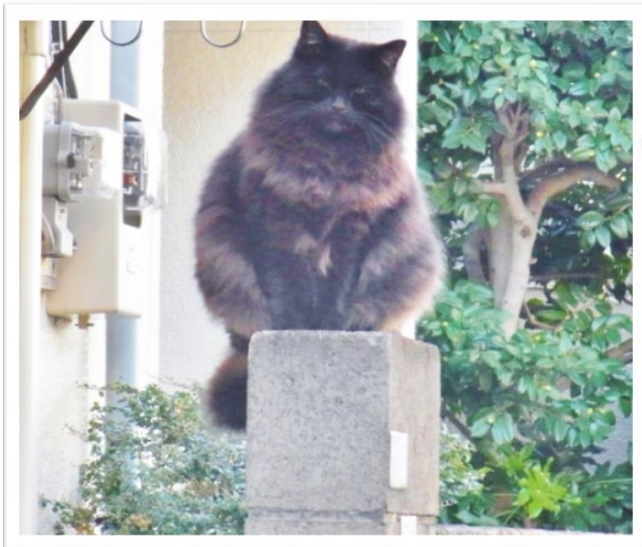
どっかで見たワンちゃん。上高田に住んですてきな絵とお話をたくさん残してくれた東君平さんのイラストですね。

この喫茶店で、出版社の方に原稿を手渡したり・・・そんなご縁でこのお店の中にもたくさんのイラストがあります。

11月29日

三丁目の猫ちゃんたち。

君平さんの作品そのままに、白と黒をまとった現役の猫ちゃん。目が合っちゃいました。



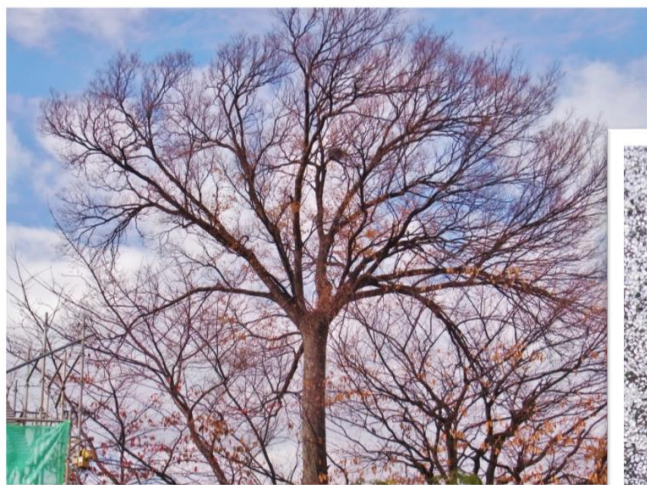


12月8日
早稲田通りにあるガソリンスタンドの横をちょっと北に入ったところ。大きな銀杏がありました。

風景としてはおもしろいけれど、雨が降る中、この葉っぱに乗ると滑りやすいので注意が必要。道路の側溝、雨水マスを詰まらせたりするので道路管理者も大変です。



区民活動センターの南東の角です。消防水利、40トン水槽です。青い掲示板には付近の防火水槽や防災倉庫の位置などが表示されています。地域防災力の向上に熱心な団体、上高田住民フォーラムの皆さんが設置しました。*この団体では、防災学習会や訓練会場への講師派遣にもお応えしています。地域団体“上高田住民フォーラム”については、区民活動センター運営委員会のホームページから《町会・地域団体》をご覧ください。



立ちオモダカの家紋が入った瓦・・・門の脇、塀に取り付けてありました。オシャレだなあと思いました。

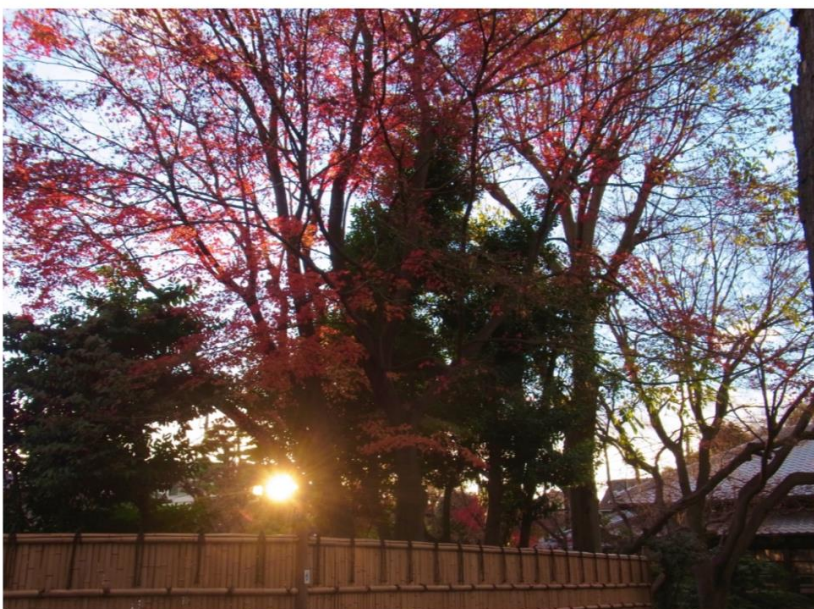
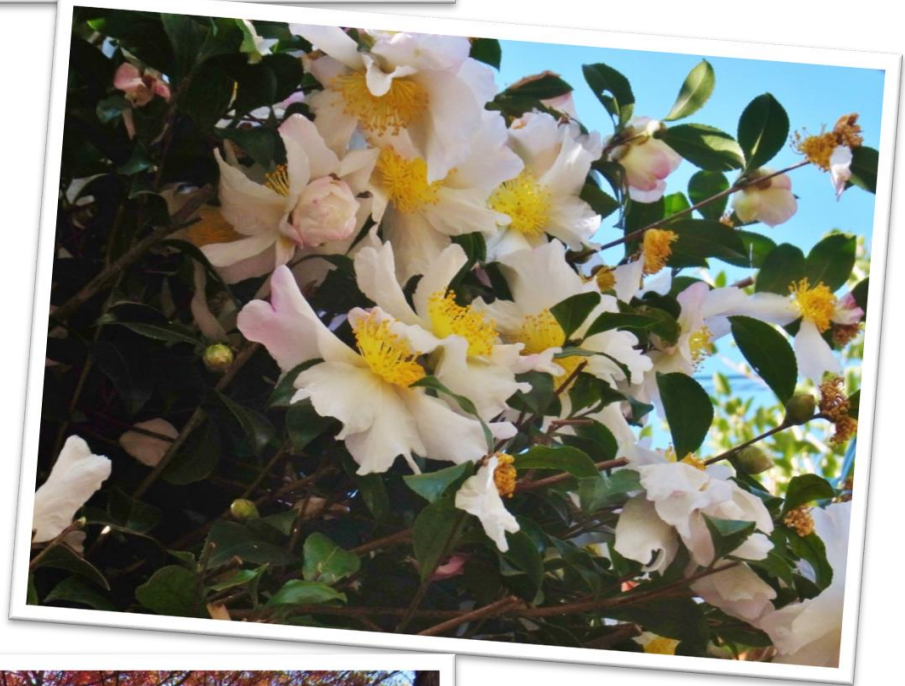


いかにもケヤキらしい樹形。上高田本通りから北の方角に見えました。



ヤツデ
垣根のお家の屋敷林の中、
焼いも会の時に撮影しました。

サザンカ



12月12日
垣根の向こうに沈む夕日。
ほんの少し昔、
まだ一帯が農村だったころ、
丹沢や富士の山影も
日々の暮らしの中で、ごく当たり前
に見ることができたのでしょうか。



12月12日
萬昌院功運寺
著名人、歴史上の人物が眠る。
山門右手に案内板が・・・歴史や文学が好きな人たちがよく訪れるようです。
幼稚園があるので警備員に名前や来訪目的、
出入時刻の記帳を求められました。



花のいのちはみじかくて
苦しきことのみ多かれど
風も吹くなり
雲も光るなり

林芙美子の墓所
季節はずれのツツジが一輪、さすが女流作家。
お寺から15分も歩けば新宿区内の
“林芙美子記念館”に行くことができます。
ちょうどよい文学散歩コースです。

12月12日
カキの実、
おいしそうだけれど、
鳥が食べるだけかな。



12月14日
お寺から南に3分、昔の昭和児童館、
今は“U18プラザ上高田”の
お庭で収穫された温州ミカン。
館長さんのおすすめで遠慮なく
いただきました。
ほどよい酸味、おいしかったです。



平成26年1月17日
ネズミモチの実

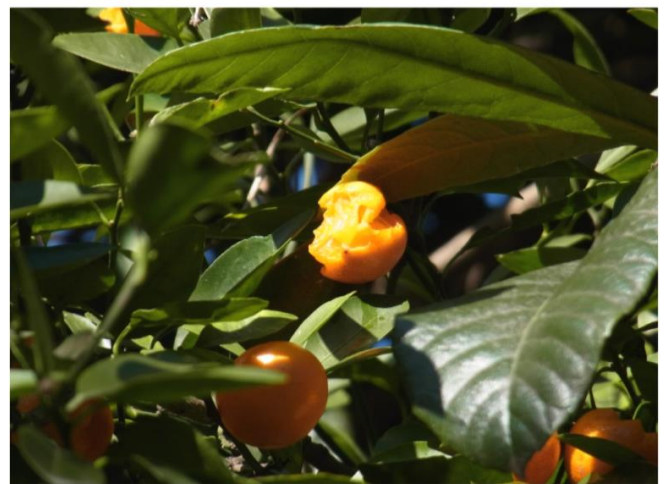
ちょっとネズミの・・・のような形状ですが・・・。
そんな先入観、雑念を振り払って見ると、
白いペンキでお化粧したブロック塀を生地に
気の利いた柄を染めた日本手ぬぐいを見ているよ
うな気分には・・・。

1月17日 住宅街の中、
ピカチュウと目が合いました。
下にはハサミのショーウィンドウが。
どれも形状が違うので注文生産して
いるのかな？ とても気になる工房でした。

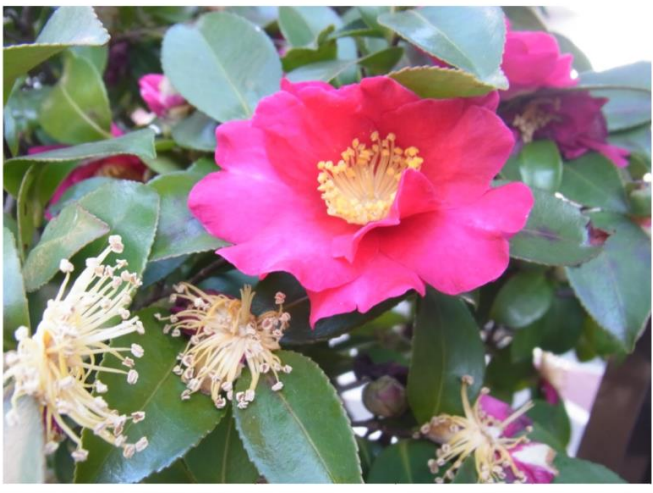


1月17日
新年を迎える準備が整って、晦日祓いも済ませて
立てられた御幣でしょうか。
敷地の北東の角、生垣の根本にありました。
この内側にはお稲荷様も。
ふるさと上高田らしい風情、時間が少し戻った
かのような裏通りでした。

1月24日 ハゼノキ
葉はすっかり落ちましたが、
まだ実はたくさん付いたままです。



1月24日 キンカン・・・
鳥がついばんでみたものの
熟していなかったのかな。



1月24日 サザンカ
花びらが先に散っています。
ツバキの方はポロッと花全体が落ちるので、
忌み嫌う向きもあるようですが、それを潔しと見るお国もあるとか。



1月24日 道路際の大きな木は柿木だったかな？
足元にはセンリョウ？
鳥が種を運んだ実生かな？
それにしても、板塀も鉄平石を根元部分だけあしらった擁壁の造りも、後から来たらしいセンリョウも、みんなで協力していい雰囲気をだしていました。

上高田台地の南縁部は新井薬師、柳通りあたりから東に流れる水路を形成しています。水路の南側は昭和区民活動センターのエリアです。 1月24日



水路を東の方にたどっていくと・・・。
所々で途切れますが、昔はちゃんと妙正寺川までつながっていた痕跡を見ることができます。



1月26日 上高田台公園
ボケの花



これは何の実だろう？



1月26日 子どもたちの声にぎやかにひびく上高田台公園。おいしそうな匂いが・・・。

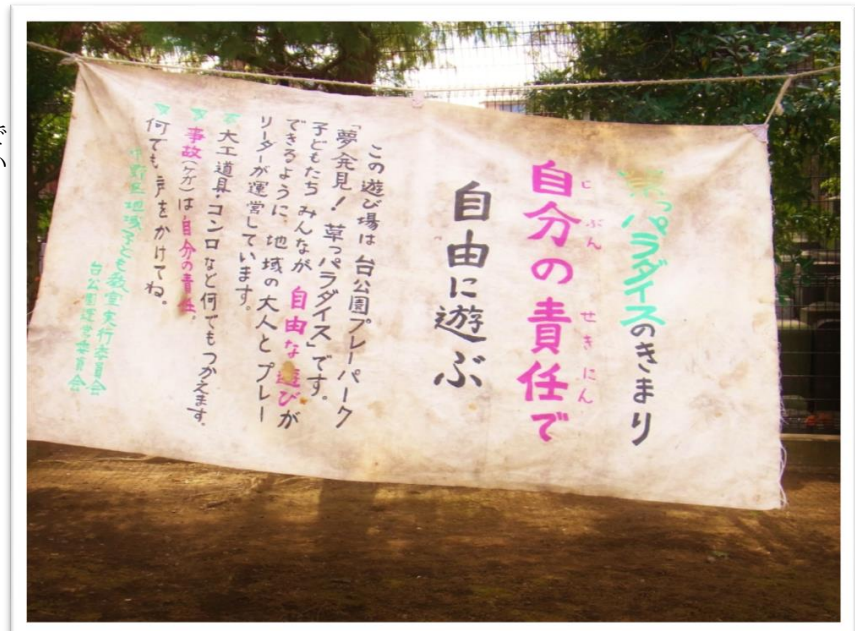
西洋風トン汁？名前は忘れまして。
それと焼き餅がメニューでした。

「中野区放課後子ども教室」の委託事業として
“草っパラダイス”をやっています。

主催団体は上高田台公園運営委員会
詳しくは区民活動センター運営委員会のホームページの《町会・地域団体》をご覧ください。

“草っパラダイス”の旗

草っパラでみんな泥だらけで遊んでいました。携帯ゲーム機で遊んでいる子どもはいませんでした。





2月9日
雪の上高田二丁目公園

都知事選挙の投票日 2月9日朝
上高田区民活動センターで投票した
帰り道でしょうか、親子で楽しそうに
雪遊びに興じる姿が見られました。
大きな雪だるまです。



ロウバイ

ハゼノキ
大雪のためエサ不足、鳥もずいぶんと
苦労しています。
1月初旬にはまだ実がたくさんあった
のに、売り切れです。





2月9日 氷川神社



落ちツバキ
真っ白な雪にたくさんの赤いツバキの花。
ほとんど上を向いて落ちていました。

氷川神社の東側、少し下ったところ、
お不動様と桜が池の雪景色。



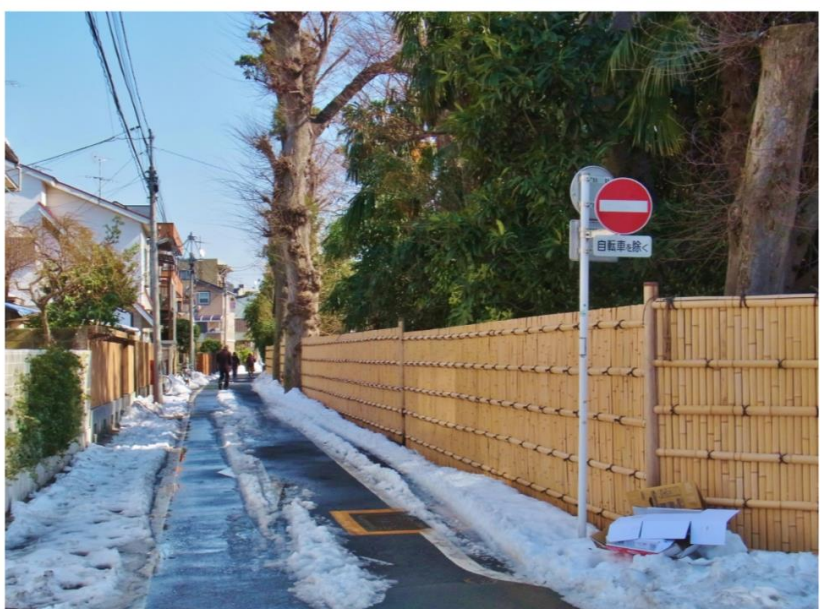
上高田台公園
昼過ぎには雪の上のどこかしこも、も
うすっかり子どもたちの足跡で埋め尽
くされていました。



2月9日 萬昌院功運寺



雪のあとの抜けるような真っ青な空。
強い日差しの中、梅の花がまぶしい。



2月9日 すっかり葉が落ちたケヤキの樹形を見ると、枝や葉が道路に覆いかぶさらないように強めの剪定がされていることが分かります。それでも三寒四温を経てすぐに若葉の季節です。これまでと変わらない新しい芽吹きを楽しみにしながら散歩をしたいと思います。

残暑から早春まで、ちょっと多めの写真にお付き合いいただきありがとうございました。

皆さんの撮影した写真もお寄せください。

